

浜田市消防本部体制整備検討委員会

これまでの経緯と意見の取りまとめ

1 目的

- (1) 浜田市消防本部の消防力の適正配置に関し検討及び意見交換をするため
- (2) 消防行政を取り巻く社会情勢が変化し、消防庁舎や施設が経年により老朽化する中、浜田市原井町の消防本部をはじめとした消防署及び出張所の庁舎の建て替えの際の配置について、浜田市にとってどのような形が最も適切なのか、市民からの意見を集約するため

2 委員構成

- (1) 学識経験者
- (2) 各地域協議会の代表者
- (3) 浜田市消防団員
- (4) 浜田市消防本部勤務経験者（退職者）
- (5) 浜田市職員（医師）その他消防長が特に必要と認める者

3 会議実施記録

- (1) 第1回 令和5年2月3日（金）19：00～20：40
ア 委員長、副委員長の選定について
イ 浜田市消防本部体制整備検討委員会の位置付けと検討内容について
ウ 浜田市消防本部体制整備計画の策定の経緯と概要について
エ その他
- (2) 第2回 令和5年5月23日（火）19：00～20：30
ア 加重平均について
イ 庁舎建設候補地別加重平均データについて
ウ 浜田市消防本部救急出動データについて
エ その他
- (3) 第3回 令和5年12月13日（水）19：00～20：30
ア アンケートの集計報告について
イ 浜田市消防本部設置場所の検討について

ウ その他

(4) 第4回 令和6年3月8日（金）19：00～19：40

ア 浜田市消防本部設置場所の検討について

イ その他

(5) 第5回 令和6年9月17日（金）19：00～20：20

ア 西部消防署及び弥栄出張所設置場所の検討について

イ その他

(6) 第6回 令和6年12月19日（木）19：00～20：00

ア 西部消防署及び弥栄出張所設置場所の検討に係る意見集約について

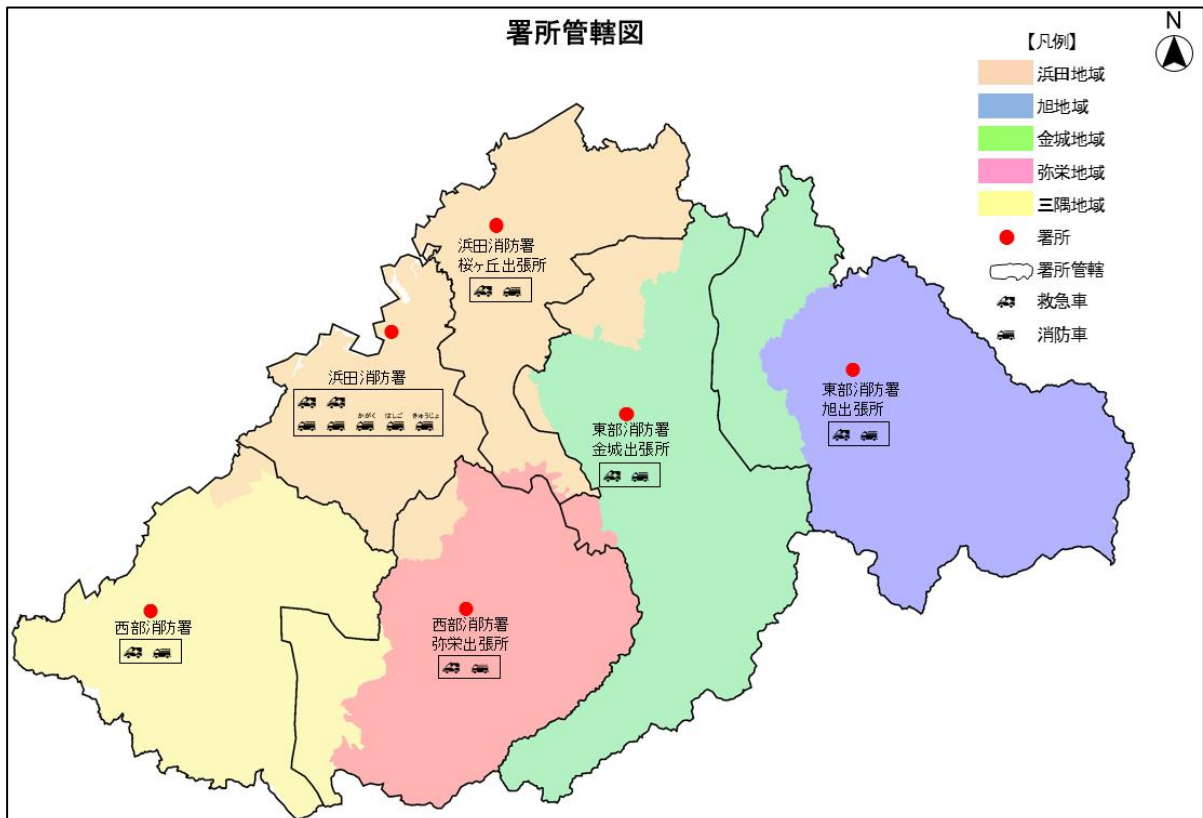
イ その他

(7) 第7回 令和7年2月13日（木）19：00～

ア 浜田市消防本部体制整備検討委員会意見の取りまとめについて

イ その他

【参考】



4 浜田市消防本部設置場所について

(1) 委員からの意見

設置場所	内容
現在地付近	【薦める意見】 ア 旧山陰観光の敷地がいいのではないかと。東西両方向に出ることができる。消防本部の土地と交換することも交渉してはどうか。 イ 旧山陰観光の敷地は津波の問題もない。道路のアクセスも良く、現在の消防本部とも近いので建設中の対応についても様々な考慮がきけるのではないかと。 ウ 財政面を考えると今の場所がいいのではないかと。
	【デメリット】 ア 立地や面積のことばかりではなく、道路アクセスが大切だと考える。笠柄交差点は時間によっては交差点を抜けるのに時間がかかる。 イ 今の場所で建て替えるのは面積的に無理がある。訓練場も必要で駐車場の問題もある。近年新しく建てた消防本部はかなりの面積を確保している。どの方向にも行ける場所で、訓練場も建てられるような消防本部が良い。
中央	【薦める意見】 ア 他と比べると中央が一番望ましい。
	【デメリット】 ア 竹迫町周辺に設置した場合、現在の建物をどうするかを検討が必要ではないかと。浜田バイパスの間に建てなければならないと思うが、土地が無いのではないかと。 イ 浜田バイパス相生インターから原井インターの間で設置する。東西両方向に行くことができる道路整備も必要ではないかと。

東 部	【薦める意見】 ア 石央物流団地は民家も少なく空き地があり騒音問題は解決できる。高速道路やバイパスに近くアクセスも良い。
	【デメリット】 意見なし
共通意見	【設置場所に共通する意見】 ア 点検時や出動時のサイレン音や機械器具点検時の騒音も配慮し近隣の住宅事情も考慮する必要がある。 イ 設置する周辺地域への説明が必要。 ウ 市民の意見も大切だが、場所や設備、広さのことを消防職員の意見を重視してほしい。 エ 益田消防を参考にし、早めに計画を立てていく必要がある。 オ それぞれ出張所があるので、浜田消防署は旧浜田市内を守ることをまず考えるべき。

(2) 事務局からの意見

項目	内容
アクセスについて	ア 東方面にも西方面にも行きやすく、中央部が一番目の選択肢だと考えている。
面積について	ア 現地は敷地が狭く駐車場が十分ではない。 イ 浄化槽の大きさの問題もあり、今以上の建物を建てることができない。 ウ 大規模災害時に県内や県外の消防の応援を受ける場合に、集結できる場所やヘリコプターの着陸場所など敷地の広さが必要となる。1万2千平方メートルから1万3千平方メートルを希望している。
騒音などの環境配慮について	ア 出動時のサイレン、訓練及び点検時の騒音発生等があり、周辺住民への説明や配慮を十分に考慮する必要がある

職員の意見について	ア 消防職員で構成する機構検討委員会において、本体制整備検討委員会の意見を基に消防職員の意見も集約する予定
-----------	---

(3) 設置場所候補周辺図



5 西部消防署の設置場所について

(1) 委員からの意見 ※ 西部消防署、弥栄出張所に両署所に該当する重複意見あり

設置場所	内容
三隅支所付近	【薦める意見】 意見なし
	【デメリット】 ア 三隅支所近辺を候補としている人は少ない。 イ 三隅支所の場所は過去の水害のこともあり、難しいという意見がある。

西部消防署	【薦める意見】 ア 運動公園に様々な施設が集約されているが、今の場所から遠くに離れてしまうので、あまり意味がないのではないかな。 イ 今と同じ場所にあったほうが、市民が行きやすい。当初建築時は、今の場所が最適な場所だと判断された経緯があるはずで、現地周辺での建て替えが一番良い。 ウ 現在設置してある場所は、それなりに見識のある方、地元の方などいろいろな方が考慮されて設置された経緯があり、第一義的には現在の場所を中心に考えるのがベストではないかな。 エ 加重平均と単純平均を比較しても、今の場所というのが良く考えられている場所で、不公平感が少ないと考える。 【デメリット】 意見なし
三隅中央公園	【薦める意見】 ア 消防団員の意見では、ハザードマップのエリアに入らないなどの安全面、三保三隅が人口密集地であること、三隅火電にも向けて行くことができるということを考えると、運動公園が良いという意見が多い。 【デメリット】 意見なし
その他の場所	【その他の場所を薦める意見】 ア 旧みすみ荘、三隅支所車庫（元三隅産業センター）、慶徳寺前の空地を候補としてはどうか。 イ 運動公園よりかは、田原交差点（国道9号線）に近いほうが良い。
共通意見	【設置場所に共通する意見】 ア 各地区からの代表の方の意見を大事にしてほしい。

共通意見	イ 三隅支所、西部消防署、運動公園という候補地以外は山を切るなどの造成が必要で土地が無いのではないかな。 ウ どのような施設にするかイメージも大切。 エ ハザードマップで指定されている洪水浸水想定区域や土砂災害特別警戒区域を避けた開けた場所が良い。 オ ハザードマップのエリアに入らない場所を考えると、良い土地を見つけるのは難しい。 カ 水害に遭わない高い場所、市有地で広い面積、土砂崩れがない場所を選んでほしい。 キ 加重平均値や利用度等も勘案しながら、確率で考えると人口密集地域一番良いのではないかな。 ク 救急車を呼んだときに弥栄の救急車が出払っており、三隅から来るということが何度かあった。三隅も広く、三隅を建て替える場合、消防車2台、救急車2台とはならないかな。 ケ 加重平均値では、あまり差がないということになっている。ハザードマップを重視するのが理にかなっているのではないかな。 コ 建設当初に比べて広域農道の整備が進んでおり、到着時間もかなり変わってきたと思う。弥栄から金城へ抜ける道も整備が進んでおり、考え方が変わってくると思う。 サ 地震などで道路が寸断されたときに孤立集落が出ることもあるので、ヘリポートの場所なども考え設置場所を考えるのも良いのではないかな。 シ 消防署からの到着時間や加重平均を重視した方が良い。 ス 実際に建てるときは、距離が遠い地区には加重平均値を交えた説明をしていく必要があるの
-------------	---

	ではないか。
--	--------

(2) 事務局からの意見

項目	内容
敷地について	ア 公有地が理想だが、私有地が含まれている場合は検討が必要となる。 イ 今の場所は地盤沈下があり、土地の改良が必要となることから費用が高額となる可能性がある ウ 水害に遭わない場所で考えると運動公園があるが、市有地でどれだけ面積がとれるかが課題となる。 エ 災害にも強く、それなりの面積が取れる場所を探していきたい。
ハザードマップのエリアに関して	ア 洪水浸水想定区域や土砂災害特別警戒区域を避けた場所を選んでいかなければならないが、三隅地域では悩ましいところもあり、考慮しながら考えていきたい。 イ ハザードマップのエリアを100%避けることは難しいかもしれないが、なるべく危険ではないところを考慮しながら考えていきたい。
現場到着時間について	ア 加重平均値や利用度等も考慮しながら検討していきたい。 イ 設置したときに遠くなる地区については、説明等が今後必要になるのではないかと考えている。 ウ 三隅益田道路の整備が進んでおり、道路の整備も考慮して今後考えていく必要がある。
設備について	ア 三隅を建て替えるとしても、消防車1台、救急車1台で考えている

(3) 設置場所候補周辺図



6 弥栄出張所の設置場所について

(1) 委員からの意見 ※ 西部消防署、弥栄出張所に両署所に該当する重複意見あり

設置場所	内容
杵束	【薦める意見】 ア 現在設置してある場所は、それなりに見識のある方、地元の方などいろいろな方が考慮されて設置された経緯があり、第一義的には現在の場所を中心に考えるのがベストではないか。 イ 現在の場所についての不満をあまり聞かない。現在の場所でいいのではないか。 ウ 今の場所は地図を見ると広くはあるが、交通の要所でもあり不満はない。 エ 単純平均でみると、支所と比べ到着時間は若干長くなるが、今の場所の方が不公平感は少ないと考える。
	【デメリット】 意見なし

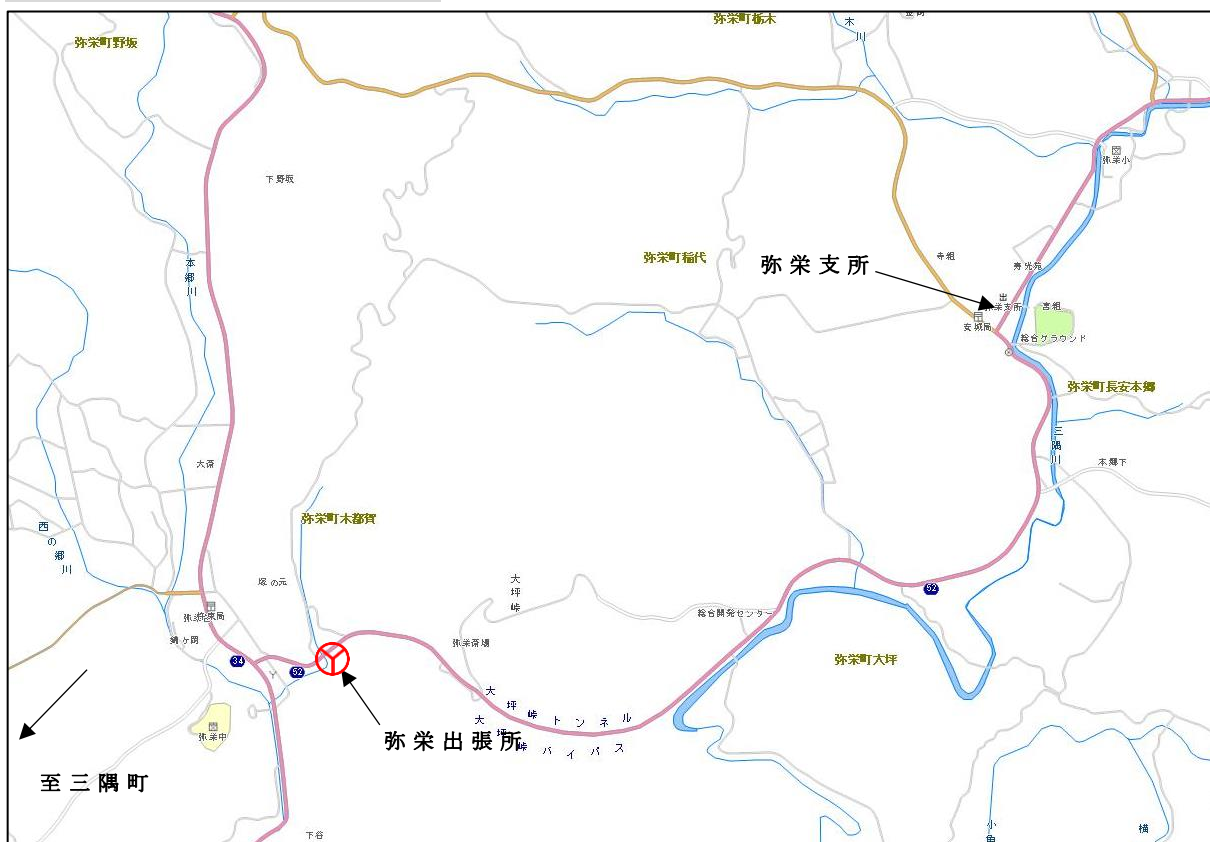
安城	【薦める意見】 ア 支所の建て替えの話があるので、複合的な施設も考えてほしい。
	【デメリット】 ア 安城側の標高が高く、冬季の場合、到着時間が変わってくると思う。その部分も考慮してほしい。
共通	【設置場所に共通する意見】 ア 各地区からの代表の方の意見を大事にしてほしい。 イ 杵束か安城のどちらかしかないが、ハザードマップのエリアに入らない場所で考えると、市有地で面積が確保できる場所が思い浮かばない。 ウ 加重平均値や利用度等も勘案しながら、確率で考えると人口密集地域一番良いのではないか。 エ 実際に建てる時は、距離が遠い地区には加重平均値を交えた説明をしていく必要があるのではないか。 オ 実際に建て替える時期の人口分布が変わってきている可能性があるので、建て替え時期が見えてきた時点で再検討してほしい。 カ 加重平均値では、あまり差がないということになっている。ハザードマップを重視するのが理にかなっているのではないか。 キ 建設当初に比べて広域農道の整備が進んでおり、到着時間もかなり変わってきたと思う。弥栄から金城へ抜ける道も整備が進んでおり、考え方が変わってくると思う。

(2) 事務局からの意見

項目	内容
設置場所について	ア 杵束か安城になると考えている。土砂災害警戒区域の場所が多く、そこを避けた市有地で、面積

	が確保できる場所を探すのは難しいのではないかと考えているが、しっかり考慮しながら検討していきたい。 イ 建て替え時期には人口分布等も検討しながら考えていきたい。 ウ ハザードマップのエリアを 100%避けることは難しいかもしれないが、なるべく危険ではないところを考慮しながら考えていきたい。 エ 三隅益田道路の整備が進んでおり、道路の整備も考慮して今後考えていく必要がある。
現 場 到 着 時 間 について	ア 加重平均値や利用度等も考慮しながら検討していきたい。 イ 設置したときに遠くなる地区については説明等が今後必要になるのではないかと考えている。

(3) 設置場所候補周辺図



7 今後の予定

全7回の委員会会議結果を取りまとめた報告書を作成し、令和7年6月市議会定例会議において報告する予定

8 会議資料目録

(1) 第1回委員会

- ア 署所管轄図
- イ 人口分布に係る署所位置図
- ウ 救急出動状況（事故種別）
- エ 救急出動状況（地域別）

(2) 第2回委員会

- ア 加重平均について
- イ 浜田市管内における加重平均について
- ウ ポイント番号位置図
- エ 急病に係る疾病分類別搬送件数（2022年）
- オ 急病に係る病院別収容時間割合（2022年）
- カ 循環器系（脳疾患・心疾患）に係る病院収容時間（2022年）

(3) 第3回委員会

- ア 浜田市消防本部体制整備検討委員会アンケート結果
- イ 浜田市管内における加重平均データ
- ウ ポイント番号位置図

(4) 第4回委員会

- ア 委員会における消防本部設置場所検討に関する意見について

(5) 第5回委員会

- ア 人口分布にかかる署所位置図
- イ 西部消防署現場到着所要時間加重平均①-1
- ウ 西部消防署現場到着所要時間加重平均①-2
- エ 西部消防署からの現場到着時間
- オ 運動公園からの現場到着時間
- カ 三隅支所からの現場到着時間
- キ ハザードマップ 三隅地域 04
- ク 弥栄出張所現場到着所要時間加重平均
- ケ 弥栄出張所からの現場到着時間

- コ 弥栄支所からの現場到着時間
- サ ハザードマップ 弥栄地域 05
- シ ハザードマップ 弥栄地域 03

(6) 第6回委員会

- ア 西部署からの現場到着時間及び R7 人口分布
- イ 西部署からの現場到着時間及び R22 人口分布
- ウ 三隅支所からの現場到着時間及び R7 人口分布
- エ 三隅支所からの現場到着時間及び R22 人口分布
- オ 運動公園からの現場到着時間及び R7 人口分布
- カ 運動公園からの現場到着時間及び R22 人口分布
- キ 弥栄出張所からの現場到着時間及び R7 人口分布
- ク 弥栄出張所からの現場到着時間及び R22 人口分布
- ケ 弥栄支所からの現場到着時間及び R7 人口分布
- コ 弥栄支所からの現場到着時間及び R22 人口分布

(7) 第7回委員会

- ア これまでの経緯と意見の取りまとめ
- ※ 下線表示過去委員会資料重複配布

以上